

令和2年度印旛地域保健医療連携・地域医療構想調整会議委員からの意見及び県回答について

【議事1】2025年に向けた医療機関毎の具体的な対応方針について

	意見	回答
1	2025年の目指すべき医療提供体制の実現に向け、県全体で引き続き地域医療構想を推進するとともに、地域による医療の偏在解消を目指すことを期待します。	ご意見いただきまして誠にありがとうございます。 今後も限られた医療資源であっても質の高いサービスが受けられるよう、将来の医療需要や各医療機関が担っている医療機能の現状を地域医療構想調整会議で共有し、医療機関相互の協議や自主的な取り組みを促すことで、医療機関の病床機能の分化と連携を推進してまいります。
2	変更が生じた場合の調査協力に関して異議ありません。	ご意見いただきまして誠にありがとうございます。 今後とも事業推進に御協力をお願いします。

【議事2】医療計画及び介護保険事業（支援）計画における整備目標及びサービスの量の見込みに係る整合性の確保について

	意見	回答
1	整合性はおおむね確保されている。	ご意見いただきまして誠にありがとうございます。 医療計画と介護保険事業（支援）計画の整合性を確保した上で、各施策の推進に取り組んでまいります。
2	高機能で高回転の病院を維持していくためには早期の退院を目指す必要がある。そのためにはスムーズな回復期もしくは慢性期病院、介護施設、在宅への患者移動が必要である。	ご意見いただきまして誠にありがとうございます。 ご意見のとおり、今後新型コロナウイルスの影響等により医療計画や地域医療構想が見直された場合、設定した値の見直しの

	<p>しかるに介護保険事業計画における整備目標及びサービス料の見込みの設定は必要であり、これらの整合性の確保を進めることに異論はない。</p> <p>設定の値に関してはwith coronaの状況下での見直しが必要ではないか。</p>	<p>検討が必要となると考えます。</p>
3	<p>需要数及び按分の根拠が分かりました。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p>
4	<p>今後、在宅医療を進めていくためには、医療と介護の連携が必要なため、両計画の整合性を図ることは大切だと思われる。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>医療計画と介護保険事業(支援)計画の整合性を確保した上で、各施策の推進に取り組んでまいります。</p>
5	<p>追加的需要への対応について異議ありません。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>医療計画と介護保険事業(支援)計画の整合性を確保した上で、各施策の推進に取り組んでまいります。</p>

【報告事項1】令和元年度病床機能報告と定量的基準に基づく病床機能の推計値

	意見	回答
1	<p>今期、冬の状況から推計値は適切で、特に変更する点はなくでよい。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>今後の地域医療のあり方の参考とさせていただきます。</p>
2	<p>新型コロナウイルス感染症の流行により患者の病院への受診意識が変化しており令和元年度とは状況が変わっていると思われる。</p> <p>今後、推計値を再検討する必要はないのか。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>国では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により医療提供体制や医療需要等の状況が変化していますが、地域医療構想の</p>

		<p>背景である人口減少や高齢化の進展といった中長期的な見通しは変わらないものと捉えています。</p> <p>また、新興感染症等の感染拡大時における医療について、次期医療計画に追加する方針が示されています。</p> <p>引き続き、将来の医療需要や病床機能報告データ等を調査・分析の上、地域医療構想調整会議等において共有、検討することなどを通じて、地域において必要な医療提供体制の整備が進むよう取り組んでまいります。</p>
3	<p>推計値とは、どのように算出しているのでしょうか。この値が現状を反映していると考えてよいのでしょうか。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>定量的基準に基づく病床機能の推計値については、地域の医療機能の現状を分析し、医療機関の皆さまが医療機能の分化と連携を議論するための目安としてお示ししています。</p> <p>今回の資料は、令和元年度病床機能報告（令和元年6月診療実績）に基づく診療内容等から分析を行ったものです。</p>
4	<p>現段階では特に意見はありませんが、新型コロナウイルス感染症による社会状況を鑑みて、今後の動向に合わせて検討していきます。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>貴院の今後の方針につきまして承知しました。</p>

【報告事項2】令和元年度地域医療介護総合確保基金による各種事業の実施状況について

	意見	回答
1	<p>地域医療介護総合確保基金において、印旛圏域の「施設整備等</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p>

	<p>に関する事業4,650千円」とありますが、あまり活用されていない状況ではないかと思われます。</p> <p>また、介護医療院については、2018年からの新しい介護施設であるため、施設整備が進んでいない状況がございます。介護医療院の施設整備について、地域密着型等の小規模な施設（定員29名以下）は該当となっておりますが、広域型の施設は対象となっていないため、事業の拡充を要望いたします。</p>	<p>広域型介護医療院の施設整備については、国の補助もないため、補助とした場合は県単独事業となります。</p> <p>そのため、他県の状況を確認するなどして、今後検討を進めたいと考えております。</p>
2	<p>医師修学金貸付事業は新規利用者が昨年度より増加しており、県の医療従事者の人材確保につながることから、更なる事業展開に期待したい。また、若年層の他、中堅層の人材確保も施策検討いただきたい。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>引き続き、医師修学資金貸付制度の利用者を確保するとともに、医師免許取得後、円滑に地域医療へ貢献できるよう、本人の希望するキャリア形成との両立を支援します。また、研修環境の充実による若手医師の県内外からの確保、職場環境や処遇の改善を促進することによる定着促進、医師少数区域等への医師派遣促進による偏在是正等、様々な側面から対策を講じてまいります。</p>

【その他】

	意見	回答
1	<p>コロナ禍で書面開催は致し方ないと思いますが、説明もなく、書面のみで意見を求められても理解できず、答えようがありません。千葉県の他の部署でZoom等を使った会議も開催されております。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>今回は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による緊急事態宣言が発令される中、感染防止の徹底等を図るため、書面開</p>

	<p>双方向でなくても、一方的な説明動画等でも、1時間程度説明いただければ、委員の皆さまの認識も高まるのではないかと思います。ぜひ、何らかの対応をお願いいたします。</p>	<p>催とさせていただきました。</p> <p>次回会議の開催方法につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を鑑み、適切に判断してまいります。</p>
2	<p>医療保険者としては、加入者や県民が安定した医療が受けられるよう医療機能の充実に引き続き努めていただくようお願い申し上げます。また、自治体や県には、保険者と連携し効果的な広報を実施するなど、協会けんぽや各保険者を活用していただくようお願いしたい。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>これまでも保険者協議会を通じて広報を実施しており、今後とも県民だよりや公共放送を活用し、効果的な広報等に努めてまいります。</p>
3	<p>医療と介護の更なる連携体制の充実が必要と考える。ネットワークの形成により、実務者レベルでのその地域のあり方を検討できる場づくりなどへの支援を充実させていただきたい。</p> <p>また、訪問診療、訪問看護の充実により病床不足の一助になると考える。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>県では、医療と介護の連携強化が必要な地域において、多職種による会議や意見交換会、研修を開催するほか、地域住民への啓発等を行う「医療と介護で作る地域連携推進事業」を実施しております。</p> <p>今後も引き続き、地域における連携促進に向けた支援を継続してまいります。</p> <p>また、各種事業を通して、訪問診療、訪問看護の充実に努めてまいります。</p>